

# 大河デンタルショー2016 80周年記念講演会

『歯科衛生士の仕事の有用さを一人でも多くの歯科医師に知って欲しい、歯科衛生士の仕事のやりがいを一人で多くの歯科衛生士に知って欲しい』



## 講師 上間京子 先生 (kyouko joukan)

1951年 山口県柳井市生まれ (65歳)  
1970年 山口県歯科衛生士学院卒業 (現・山口県高等歯科衛生士学院)  
KRY山口放送 放送部勤務 (むか〜し、ラジオの番組に出っていました)  
数箇所の歯科医院に勤務(パート勤務から常勤となる)  
2000年 フリーランスになる  
2003年 「Jokan スクール」 創立 現在に至る  
勉強に行った外国 (スウェーデンとアメリカと中国)  
専業主婦歴：12年 (現在、夫と二人暮らし)  
子ども：2人：(長女40歳、長男38歳) 孫：2人  
歯科衛生士経験年数：通算33年  
座右の銘：「プロは結果」  
宗教：キリスト教徒 (プロテスタント)  
趣味：仕事 (楽しみと実益兼ねています)

一番好きなこと：歯科衛生士に教えること  
好きなこと：読書、お金を使うこと  
好きな食べ物：野菜 (ベジタリアンではありません)  
人生で一番望んでいること：長生き (100歳過ぎてても仕事をしていたい)  
死ぬ前に食べたいもの：にぎり寿司  
死ぬ時は？：たくさんの教え子に囲まれて死にたい  
90歳過ぎたら？：秘書兼家事手伝いの人に、お昼間、私の家に通って来て欲しい (一緒に暮らす感じで)  
90歳の夢：赤いワンピースを着てニューヨークを闊歩する  
100歳の夢：上間京子100歳の写真展を開催する (同時に100歳の誕生日パーティをする)  
私の大事な物：お気に入りの洋服とアクセサリー (死ぬまでお気に入りの洋服を着ていたい)  
こだわっているもの：笑顔とお返事とご挨拶  
神様に最期まで残して頂きたいもの：笑顔  
「上間京子のミッション (使命)」 歯科衛生士の社会的地位の向上

## 講演抄録

長い演題になりました。私の思いのままを書き出したらこうなりました。『歯科医師って歯科衛生士のことを知らない』度々こう思います。何を任せたら？どこまで期待できる？知る機会がないのかもしれない。

『歯科衛生士も自分自身の思いがつかめていない、想いはあっても実行できない人が多い』これもよく思います。あなりたいと思うモデルがない？働く環境に負けている？歯科衛生士という仕事に誇りが持てないのかもしれない。歯科医師と歯科衛生士が少し考え方のベクトルを変えたら、患者さんにもっと喜んで頂けるのに・・・。今日は何も飾らず、いつもの私の本音をお話しさせていただきます。

講演日時 2016年5月15日 (日曜日)  
13:30~15:30

受講料 歯科医師 歯科衛生士  
共に3000円 (消費税込)

※ご入金をもちましてお申込み完了とさせていただきます。

定員 100名

会場 明石産業交流センター  
2階多目的ホール

〒674-0068  
明石市大久保町ゆりのき通1-4-7 tel 078-936-7915

お問い合わせ/お申込み先は

主催 (有) 大河歯科材料店 営業担当者または  
姫路店 tel/fax 0792-282-1578/0792-292-2150  
明石店 tel/fax 078-923-6070/078-923-6074 まで

貴医院名

ご氏名

DR DH

ご住所

ご氏名

DR DH

Tel/fax

弊社営業担当者名

ご氏名

DR DH